



第3回定例会の様子

**補正予算審議**

# 一般会計に1億3,691万円を追加 一般質問は入札妨害被疑事件に集中

9月定例会は、9月8日から15日まで8日間の会期で開かれました。一般質問（7ページ11ページに掲載）には6人が登壇し、入札妨害被疑事件について集中的に質問。町長の責任や入札制度などについて厳しくたどしました。74億円を超える一般会計と各特別会計の平成21年度決算認定案は、決算特別委員会の審議の結果、事件と関係がある公共下水道事業特別会計を除き認定されました。そのほか、一般会計補正予算など18件が提案され、審議の結果、すべて原案どおり可決し会期を閉じました。

- 一般会計に1億3,691万円を追加するなど平成22年度の補正予算7件が提案され、審議の結果、すべて原案どおり可決されました。
- 今回の一般会計の補正は、普通交付税の確定額や前年度繰越金などを財源としたものが骨子で、主なものと質疑の概要は次のとおりです。
- ▽水産振興費（事業体制強化推進事業委託料） 998万円
- ▽児童福祉総務費（乳幼児妊産婦医療費扶助費） 642万円
- ▽商工業振興費（町中小商工業金融対策基金積立金） 583万円
- ▽林業振興費（森林整備地域活動支援交付金） 413万円
- ▽財産管理費（庁舎等汚染物質等調査委託料） 380万円
- ▽老人福祉費（岩手県後期高齢者医療広域連合負担金） 373万円
- ▽障害者福祉費（重度心身障害者医療費扶助費） 310万円
- 工場用地貸付料  
なぜ10万円減か  
財産貸付収入で新田工場用地貸付料が10万円減になった理由は、  
水産商工課 新田地区で町